



学校だより

九度山町立
九度山中学校

令和3年度

10/22発行



学校 HP

学校教育目標

夢や希望に向かって、自ら考え行動し、地域とともに歩む生徒の育成



今年は10月になっても記録的な暑さとなりましたが、ようやく今週はじめから急激に冷え込むようになり、「霜降」を感じさせる頃となりました。次の節気

「立冬」までが1年中で気温が最も急低下する時節であるといわれています。そのため体温を一定に保とうと、自律神経の働きが必要以上に活発

になります。その結果、過剰にエネルギーを消費することになり、「なんとなく体がだるい」「イライラする」といった『寒暖差疲労』の症状を訴える人が増えてくるそうです。この対策として、①服装や暖房等により温度差をなくす。②バランスのとれた食事を心がける。③良質な睡眠をとる。④適度な運動をする。⑤お風呂にゆっくり浸かる。等が有効とされています。この時期は、これらの対策により寒暖差疲労をためないようにしたいものです。さて、学校は本日1学期の終業式を迎え、来週からは2学期ということになります。1学期は、学校行事等でもコロナウイルスの影響を強く受けたことは否めませんが、2ヶ月前くらいから感染者数の減少が続くようになり、修学旅行も無事実施することができました。2学期は、さらにワクチン接種が進むこと等により、現在の感染状況が改善している状態を少しでも長く維持され、大きな感染の波の影響を受けずに、学校行事や授業研修等が予定通り実施できることを願っています。(校長：前田)

■主な行事予定

10	22	金	生徒総会 立会演説会	8	月	授業参観 進路説明会(3年) SC
			終業式	11	木	保育実習(3年)
	25	月	振替休業	12	金	薬物乱用防止教室(2年) 数学検定
				26	火	始業式 生徒会解任・任命式 視力検査(1・2年)
	27	水	学校訪問(町教委) 視力検査(3年)・身体測定	13	土	県新人大会(バスケ)~14日
				15	月	交通指導 SC SSW
	28	木	職場体験(2年)	16	火	救急救命講習会(2・3年)
17				水	伊都地方耐久リレー大会	
29	金	職場体験(2年)	19	金	福祉体験(3年)	
			22	月	SC 学校訪問(県教委) 中間テスト発表	
11	1	月	交通指導 SC SSW	23	火	勤労感謝の日
	2	火	性教育・健康教室(3年)	27	土	伊都地方総合文化祭
	3	水	文化の日			
	5	金	到達度テスト(3年)	28	日	中間テスト
	6	土	県新人大会	29	月	
	7	日	(ソフトテニス・卓球)	30	火	

授業参観11/8(月)

3限：1年(技術)・2年(体育)

※6限：3年(進路説明会)

5限：1年A組(英語)・1年B組(理科)・2年A組(道徳)・2年C組(数学)・3年(数学)

修学旅行

東京方面に旅行することが当たり前であった形態から、近隣県や県内への旅行に変更して2年目となりました。行き先が変わろうと、「一緒に過ごす」という日常が非日常になったコロナ禍で、先生と生徒が同じ時間や空間を共有できる修学旅行は、改めてコミュニケーションの場として貴重な機会となりました。そして、見学やテーマパークでの遊び中心の修学旅行から、体験や学びを中心とした修学旅行へと変更してきました。本年度は

和歌山県が推進する「和歌山ほんまもん体験」から「釣り」と「シーカヤック」の体験を取り入れました。

訪れた場所や施設・体験を通して、新しい学びや気づきが得られたものと確信しました。



ほとんどの生徒が初めての海釣り

なんと 鯛を釣り上げました！

その場で調理して お刺身 に

いただきま〜す



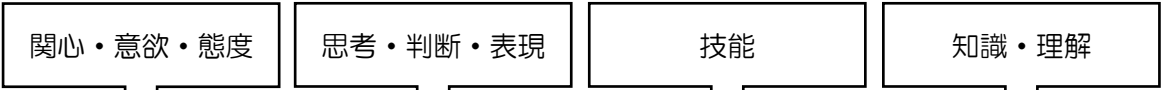
近くでイルカが

←合成しています



通知表が変わりました 本年度新学習指導要領の全面実施により評価の観点に変更されたためです。

今まで
4観点



本年度から
3観点



大きく変わったのは、まず、「関心・意欲・態度」の観点から「主体的に学習に取り組む態度」という言葉でまとめられている点です。観点の名前こそ異なりますが、自ら学ぶ姿勢が大切なのに変わりはありません。次に、よく見てみると、「知識・理解」の観点から「理解」がなくなり、「知識・技能」という組み合わせに変わっている点です。これは、知識は単に覚えているだけのものではなく、(技能として)活用できるようになって、初めて理解できるという考え方に立っているためです。つまり、理解する必要がないというわけではなく、獲得した知識を活用する力「技能」も同時に求められているということの意味しています。(All About より一部引用。本校の観点の詳細については「学習の手引き」をご覧ください)